

標準的な健診・保健指導プログラム（暫定版）

修正案

別紙5

健診検査項目の健診判定値

番号	項目コード (JLAC10)	項目名	データ基準		データタイプ	単位	検査方法	備考
			保健指導判定値	受診勧奨判定値				
1	303610	トリグリセライド	150	150	数字	mg/dl	1:酵素比色法・グリセロール消去	空腹時の測定を原則とした判定値
							2:酵素UV法・グリセロール消去	空腹時の測定を原則とした判定値
2	303850	HDLコレステロール	39	39	数字	mg/dl	直接法(非沈澱法)	
3	303890	LDLコレステロール	120	140	数字	mg/dl	直接法(非沈澱法)	実測値あるいは計算値かを入力
4	302700	空腹時血糖	100	126	数字	mg/dl	1:ヘキソキナーゼ・UV法	
							2:ブドウ糖酸化酵素電極法	
							3:ブドウ糖脱水素酵素法	
302710	随時血糖	140	(180)	数字	mg/dl	1:ヘキソキナーゼ・UV法	食後時間「hhmm(時・分表記)」	
						2:ブドウ糖酸化酵素電極法	食後時間「hhmm(時・分表記)」	
						3:ブドウ糖脱水素酵素法	食後時間「hhmm(時・分表記)」	
5	302160	血清尿酸	7.0	8.0	数字	mg/dl	1:ウリカーゼ・ヘルオキシダーゼ法	小数点以下1桁
							2:ウリカーゼ・UV法	小数点以下1桁
6	302880	HbA1c	5.5	6.1	数字	%	1:不安定分画除去HPLC法	小数点以下1桁
							2:免疫学的方法	小数点以下1桁
7	300340	GOT(AST)	46	50	数字	IU/l 37℃	JSCC標準化対応法	
8	300390	GPT(ALT)	40	50	数字	IU/l 37℃	JSCC標準化対応法	
9	300690	γ-GT(γ-GTP)	80	100	数字	IU/l 37℃	IFCC(JSCC)標準化対応法	
10	302110	血清クレアチニン	1.2(男性) 1.0(女性)	1.4(男性) 1.1(女性)	数字	mg/dl	1:酵素法	小数点以下1桁
							2:Jaffe直接レート法	小数点以下1桁
							3:ドライケミストリ法	小数点以下1桁
11	200060	血色素量[ヘモグロビン値]	13.0(男性) 12.0(女性)	12.0(男性) 11.0(女性)	数字	g/dl	自動血球算定装置	小数点以下1桁(血色素量の上限值については、健診判定値、受診勧奨判定値とも男性18.0、女性16.0とすることを検討する。)

※1～3のデータ基準については日本動脈硬化学会「動脈硬化性疾患診療ガイドライン」、4については日本糖尿病学会「糖尿病治療ガイド」、5については日本痛風・核酸代謝学会「高尿酸血症・痛風の診療ガイドライン」の各判定基準に基づく。
 ※6のデータ基準については日本糖尿病学会メタボリックシンドローム(予備群)検討委員会の検討結果に基づく。
 ※7～10のデータ基準については人間ドック学会作成の「人間ドック成績判定及び事後指導に関するガイドライン」に基づく。今後関連学会における検討等により、修正を加えていく。
 ※11のデータ基準については、WHOの貧血の判定基準、人間ドック学会作成の「人間ドック成績判定及び事後指導に関するガイドライン」のデータ等に基づく。
 ※検査方法については、それぞれの検査項目毎に90%以上をカバーするものを記載した。

別紙5

健診検査項目の健診判定値

番号	項目コード (JLAC10)	項目名	データ基準		データタイプ	単位	検査方法	備考
			保健指導判定値	受診勧奨判定値				
1		血圧(収縮期)	130	140	数字	mmHg		
2		血圧(拡張期)	85	90	数字	mmHg		
3	3F015000002327101	中性脂肪	150	300	数字	mg/dl	1:可視吸光度法(酵素比色法・グリセロール消去)	空腹時の測定を原則とした判定値
	2:紫外吸光度法(酵素比色法・グリセロール消去)						空腹時の測定を原則とした判定値	
4	3F070000002327101	HDLコレステロール	39	34	数字	mg/dl	1:可視吸光度法(直接法(非沈澱法))	
	2:紫外吸光度法(直接法(非沈澱法))							
5	3F077000002327101	LDLコレステロール	120	140	数字	mg/dl	1:可視吸光度法(直接法(非沈澱法))	
	2:紫外吸光度法(直接法(非沈澱法))							
6	3D01000000226101	空腹時血糖	100	126	数字	mg/dl	1:電位差法(ブドウ糖酸化酵素電極法)	
	2:可視吸光度法(ブドウ糖酸化酵素法)							
3F077000002327201							3:紫外吸光度法(ヘキソキナーゼ法、グルコキナーゼ法、ブドウ糖脱水素酵素法)	
7	3D045000001906202	HbA1c	5.2	6.1	数字	%	1:ラテックス凝集比濁法(免疫学的方法)	小数点以下1桁
	3D045000001920402						2:HPLC(不安定分画除去HPLC法)	小数点以下1桁
8	3B035000002327201	AST(GOT)	31	61	数字	U/l	紫外吸光度法(JSCC標準化対応法)	
9	3B090000002327201	ALT(GPT)	31	61	数字	U/l	紫外吸光度法(JSCC標準化対応法)	
10	3B045000002327101	γ-GT(γ-GTP)	51	101	数字	U/l	可視吸光度法(IFCC(JSCC)標準化対応法)	
11	2A030000001930101	血色素量[ヘモグロビン値]	13.0(男性) 12.0(女性)	12.0(男性) 11.0(女性)	数字	g/dl	自動血球算定装置	小数点以下1桁(血色素量の上限值については、健診判定値、受診勧奨判定値とも男性18.0、女性16.0とすることを検討する。)

※1～2のデータ基準については日本高血圧学会「高血圧治療ガイドライン」に基づく。
 ※3～5のデータ基準については日本動脈硬化学会「動脈硬化性疾患診療ガイドライン」及び「老人保健法による健康診査マニュアル」に基づく。
 ※6～7については日本糖尿病学会「糖尿病治療ガイド」等の各判定基準に基づく。
 ※8～10のデータ基準については日本消化器病学会肝機能研究班意見書に基づく。
 ※11のデータ基準については、WHOの貧血の判定基準、人間ドック学会作成の「人間ドック成績判定及び事後指導に関するガイドライン」のデータ等に基づく。
 ※検査方法については、それぞれの検査項目毎に90%以上をカバーするトレーサビリティが取れた日常検査法を記載した。
 ※検査項目コードについては、上記以外の検査法も含め、JLAC10コードを用いる。